



コスモス

NO.3 1

校訓：支え合い 学び合い たくましく
学校教育目標

「ふるさとを愛し 志をもって
チャレンジする人を育てる」

修学旅行での6年生の山ほどのすばらしさ

小学校の修学旅行は6年生の大きなドラマであり、その中には、一人一人が主役のたくさんのドラマがありました。〈大仏殿の見学〉〈USJでのアトラクション体験〉などの大きなドラマの中には、いくつもの小さくてささやかな、でも素敵なすばらしいドラマ（行動や言葉）がありました。私が見たのはその中のほんの一部ですが、みなさんにお伝えいたします。

メモがすごい！ 出発したバスの中。バスガイドさんがいろいろな説明や注意事項などを話してくれます。〈いろいろな説明や注意〉と書きましたが、私はメモと取っていませんでしたのでもう覚えていません。

しかし、ものすごくたくさん、しかも丁寧にメモをしていた子がいたのです。1日目の夜、全員の「修学旅行のしおり」を集めてみて分かりました。引率の私たちみんなで、「すごい！」と驚きました。その子の修学旅行への取り組み方のすばらしさがよく分かりました。

自分以外の人の写真の場所も分かっている！ 東大寺での集合写真。6年生は用意周到に、3列での並び方を決め、練習をしていたようです。その中には、引率の私たちも入れてくれていました。しおりにも印刷されていたので、私も一応は知っていたのですが、完全な記憶ではありませんでした。

東大寺の鏡池の前。写真撮影の隊形になる時、「～くん。校長先生はどこだったかな？」と尋ねると。「はいそうです。ここです。」と、自信をもって答えてくれました。自分の場所だけでなく、周りの人の場所も把握していて、はっきりと自信をもって答えてくれたことに、周りの子とも考えていることのすばらしさを感じました。

ルールやマナーを守ろうとする心！ 鹿苑寺金閣。数年前から、大人数（例えばクラス全体など）での集合写真は撮影禁止になっています。集合写真撮影禁止という札もあります。世界遺産ということもあり、とにかく入場者が多いので、混雑を緩和するためだと思います。しかし、「班単位（5～6人程度）での写真撮影はOKになっています」と旅行会社の添乗員さんから聞いていたので、撮影しようとする～さんが、「先生。《集合写真撮影禁止》と書いてあります。」というのです。「そうやなあ。でも、班ごとの少ない人数なら撮影してもいいと確認しているから、大丈夫だよ。」と答え、その子も納得していました。

ルールやマナーを守ろうとする姿勢に感動しました。

全員のことを考えている！ お楽しみのUSJで、全員にとって楽しい班行動になるように、事前に、〈乗りたいアトラクション〉〈行きたいエリア〉等々多くの要素を加味して班を編成していたので、全員が楽しむことができたのだと思っています。しかし、私が一緒に行動した班（正確に言うと、私が一緒に連れて行ってもらった班）では、アトラクションに乗った後、医務室に行くほどではありませんでしたが、ちょっと疲れた様子の子がいました。本当は、次に行くアトラクションやコーナーを決めていたようですが、周りの子は、「～くんの状態が回復してからにしよう。」とすぐに方針を決めました。〈～くんは校長先生に見てもらって、他の人で計画通りに進めよう〉という考えは、全くないようでした。常にみんなのことを考えることができていると感心しました。

とても積極的に笑顔でポーズ！ カメラ撮影係もしていた私は、「はい、カメラに向いて。ポーズ。」などの声をかけながら写真を撮影していました。どの子もが輝く笑顔で協力してくれましたが、こんなことを感じました。「あれっ！？～さん、ものすごく積極的に笑顔でピースしてくれるなあ！以前はもっと控えめだったけれど、ものすごく生き生きとしていて、やる気を感じられるなあ！！」と、ものすごくうれしい気持ちになりました。様々な経験をしながら、6年生の今、とても元気にがんばっている姿にうれしくなりました。



・・・・・・・・・・・・・・・・6年生のすばらしい行動の数々でした。